

Q1	A1
<p>■仕様書のBについてお伺いさせて下さい。 府内大学でのセミナー等の実施とありますが、学生の職業観を醸成するには、1企業のセミナーだけではなく、複数企業の事業内容や働き方を知ったり比較することも重要かと思ひますし、大学ニーズもあるかと思ひます。そこで、「イベント等へ登壇頂く企業」の考え方がですが</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大阪の特色のある企業複数の社員インタビュー動画を事前に撮影しておく、 ・学内で学生が上記動画を複数オンデマンド視聴し、ファシリテータと共に振り返りを行うことで、学生の職業観育成につなげる <p>のように、オンデマンド動画を活用した現地セミナーは実施内容の候補として問題ないでしょうか。</p>	<p>府内大学でのセミナー等の開催については、実施形式に特段の制限を設けておりませんので、オンデマンド動画を活用したセミナーを実施内容の候補としていただくことは問題ありません。</p> <p>ただし、連携先大学のニーズや本事業の趣旨に合致した場合に限りまゝです、本回答は当該企画が実施できることを保証するものではありません。</p> <p>また、本項目は提案を求むる事項には設定しておりませんので、実施手法等の詳細は受託事業者の決定後、大阪府と十分に協議を行ってください。</p>
Q2	A2
<p>■仕様書のC～Gについてお伺いさせて下さい。</p> <p>①過去数年、本事業と同様の内容が実施済みかと思ひますが、その時の各企画に参加された学生データベースに対して、今回の企画内容を案内することは可能でしょうか？また可能であれば、その学生データベースの規模感が分かるかと有難いです。</p> <p>②昨年度の学生データベース活用が可能でしょうか。</p>	<p>①及び②について、下記のとおり回答します。</p> <p>令和6年度の受託事業者においても令和4年度及び令和5年度の本事業に参加した学生データベースの活用は可能です。</p> <p>ただし、各年度末の時点で本事業の参加学生に対して、次年度事業の情報提供に関する希望調査を行っており、令和6年度事業についてご案内いただけるのは本調査に対して「希望する」と回答のあった学生に限りまゝです。</p> <p>また、学生データベースの規模感としては令和6年2月末時点で約1,200人ですが、令和6年3月に卒業の学生及び、上記の希望調査において「希望しない」を回答した学生はデータベースから削除する予定です。</p>
Q3	A3
<p>学生と企業のマッチングイベント等の実施(別紙 仕様書6(3)G)において、オンライン実施は「企業の出展料は原則無料」との記載がありますが、メタバース開催の場合、企業から出展料を有料にすることは問題ありませんでしょうか。</p>	<p>オンラインによるマッチングイベント等における企業の出展料は「原則無料」としてありますが、提案事項で求めている「学生の関心を引く広報」や、「集客に繋がるような効果的かつ斬新な工夫」を実現するために必要と考える場合には、出展料を有料とした提案をしていただいても構いません。</p> <p>ただし、その場合は対面実施の場合と同様に仕様書における留意事項を遵守したうえで、有料で実施すべき理由やそれによって得られる本事業への効果を明確に示してください。</p>